

## 雲仙岳の火山活動解説資料（令和5年2月）

福岡管区気象台

地域火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はありませんが、2010年頃から普賢岳から平成新山直下の深さ1～2km付近を震源とする火山性地震が時々発生していますので、今後の火山活動に留意してください。  
噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

### ○ 活動概況

#### ・ 噴気など表面現象の状況（図1、図2-①③⑤）

今期間、白色の噴気が最高で噴気孔上80m（1月：100m）まで上がりました。

#### ・ 地震や微動の発生状況（図2-②④⑥⑦、図3）

火山性地震の月回数は9回（1月：11回）と少ない状態で経過しました。震源が求まった火山性地震は普賢岳から平成新山直下の深さ1km付近に分布しました。2010年頃から普賢岳から平成新山直下の深さ1～2km付近を震源とする火山性地震が時々発生しています。

火山性微動は、2006年11月以降観測されていません。

#### ・ 地殻変動の状況（図4、図5）

GNSS連続観測では、火山活動によると考えられる特段の変化は認められませんでした。



図1 雲仙岳 平成新山の状況（2月8日、野岳監視カメラ）

今期間、白色の噴気が最高で噴気孔上80m（1月：100m）まで上がりました。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（令和5年3月分）は令和5年4月10日に発表する予定です。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土地理院、雲仙砂防管理センター、九州大学及び国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図50mメッシュ（標高）』を使用しています。

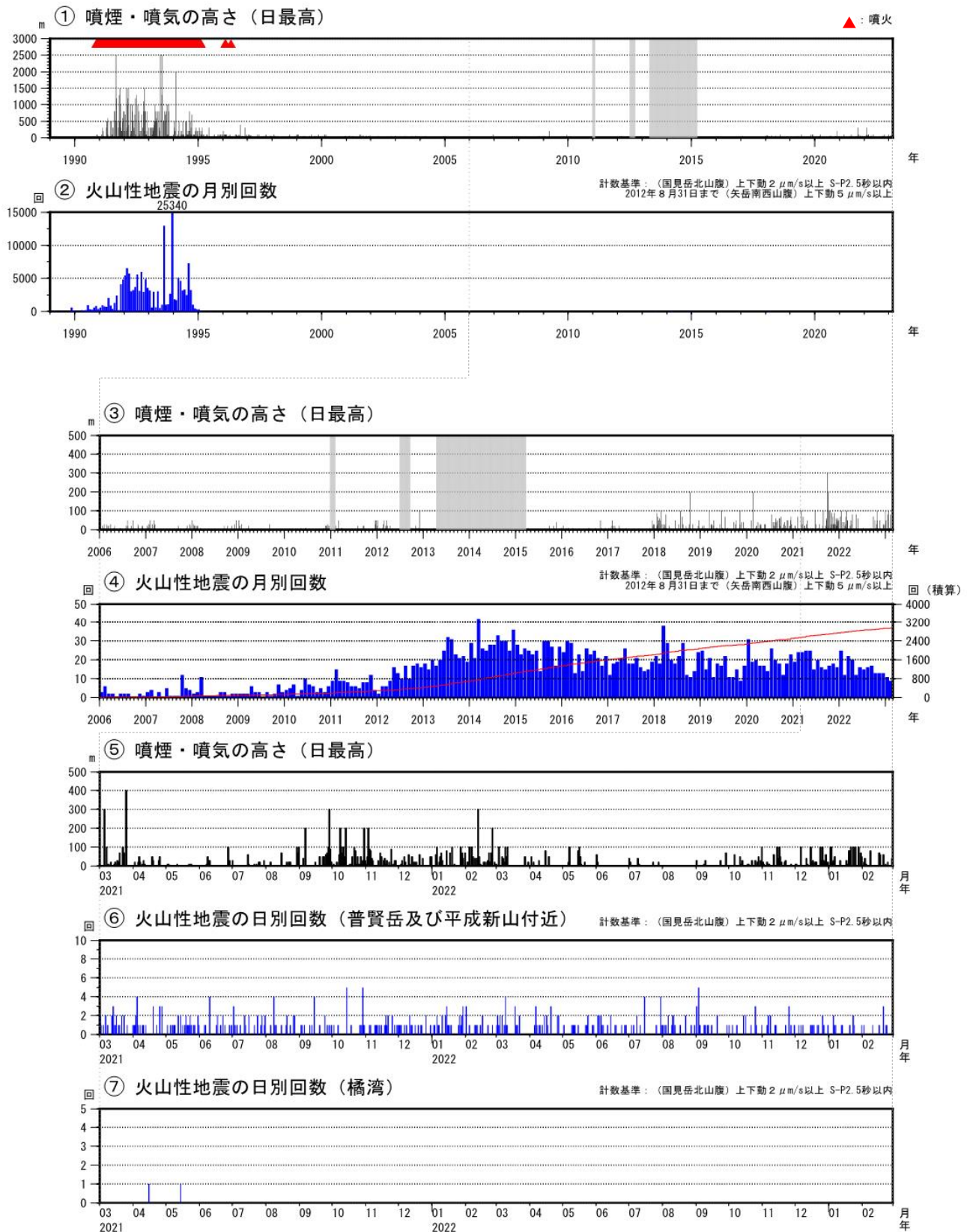


図2 雲仙岳 火山活動経過図（1989年1月～2023年2月）

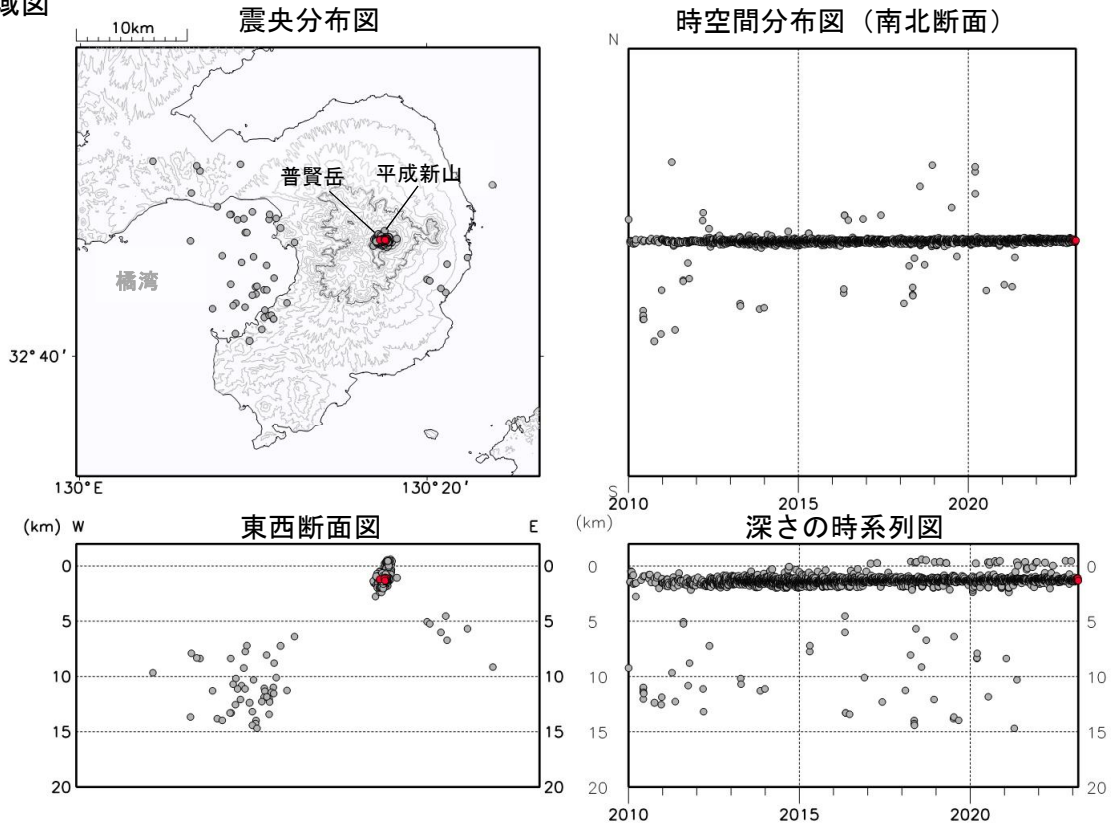
< 2月の状況 >

- ・ 白色の噴気が最高で噴気孔上80m（1月：100m）まで上がりました。
- ・ 火山性地震の月回数9回（1月：11回）と少ない状態で経過しました。

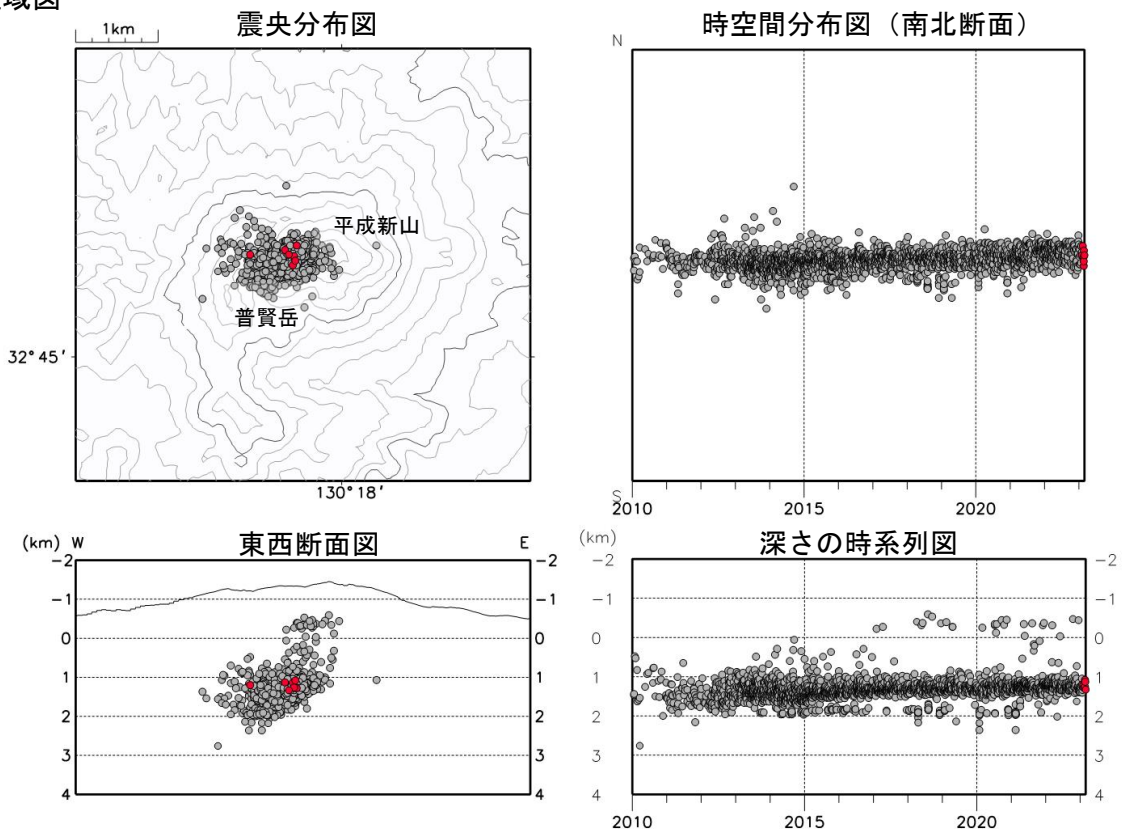
灰色部分は監視カメラの障害による欠測を示しています。

④の赤線は地震回数の積算を示しています。

① 広域図



② 狭域図



● : 2023 年 2 月の震源  
 ● : 2010 年 1 月～2023 年 1 月の震源

図3 雲仙岳 震源分布図 ①広域図 ②狭域図（2010 年 1 月～2023 年 2 月）

< 2 月の状況 >

震源が求まった火山性地震は普賢岳から平成新山直下の深さ 1 km 付近に分布しました。

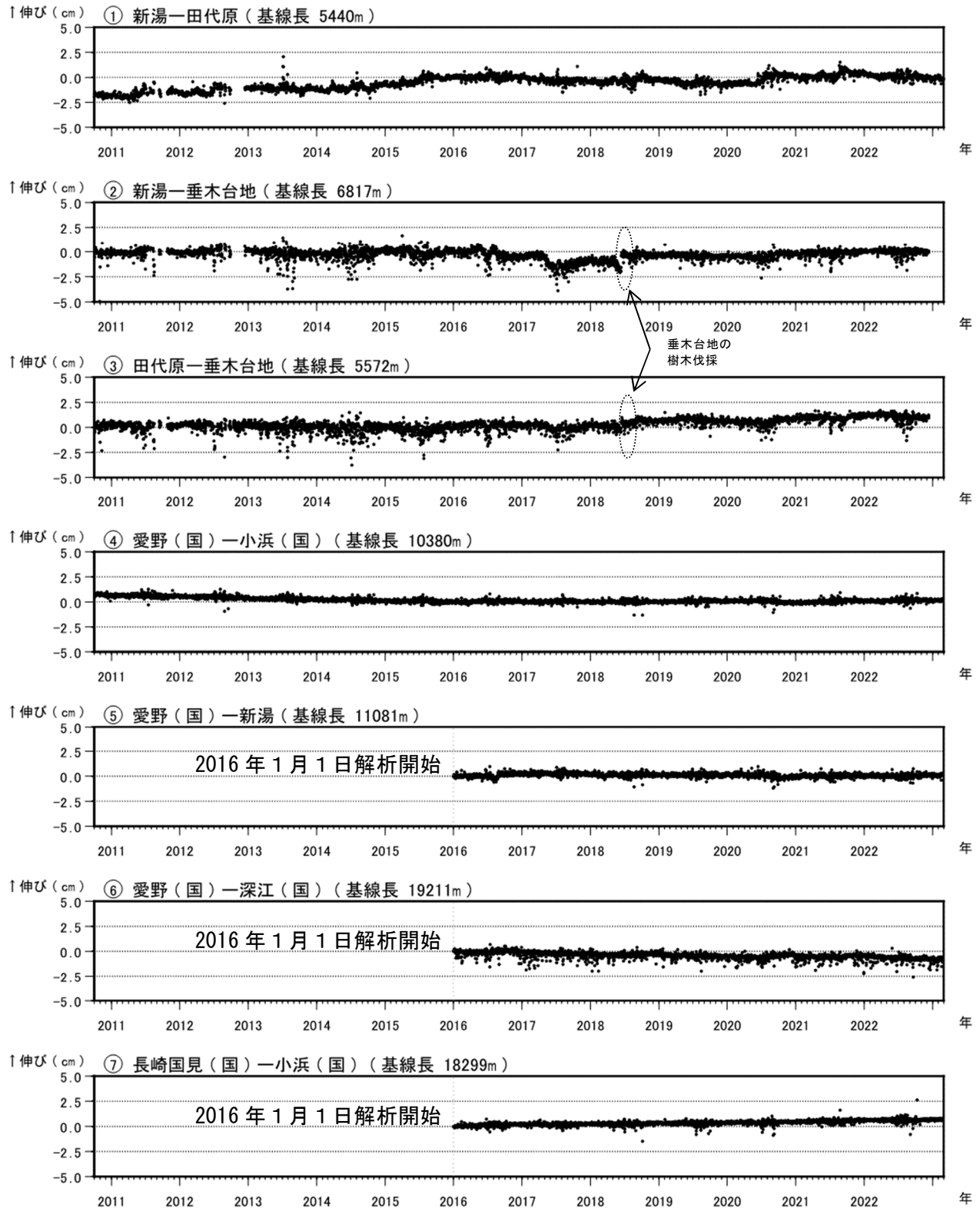


図4 雲仙岳 GNSS連続観測による基線長変化 (2010年10月～2023年2月)

GNSS連続観測では、火山活動によると考えられる特段の変化は認められませんでした。

これらの基線は図5の①～⑦に対応しています。

基線の空白部分は欠測を示しています。

2016年1月以降のデータについては、解析方法を変更しています。

基線④については、2015年以前のデータは国土地理院の解析結果 (F3 解) を使用しています。

2016年4月16日以降の基線長は、平成28年 (2016年) 熊本地震の影響による変動が大きかったため、この地震に伴うステップを補正しています。

(国) : 国土地理院

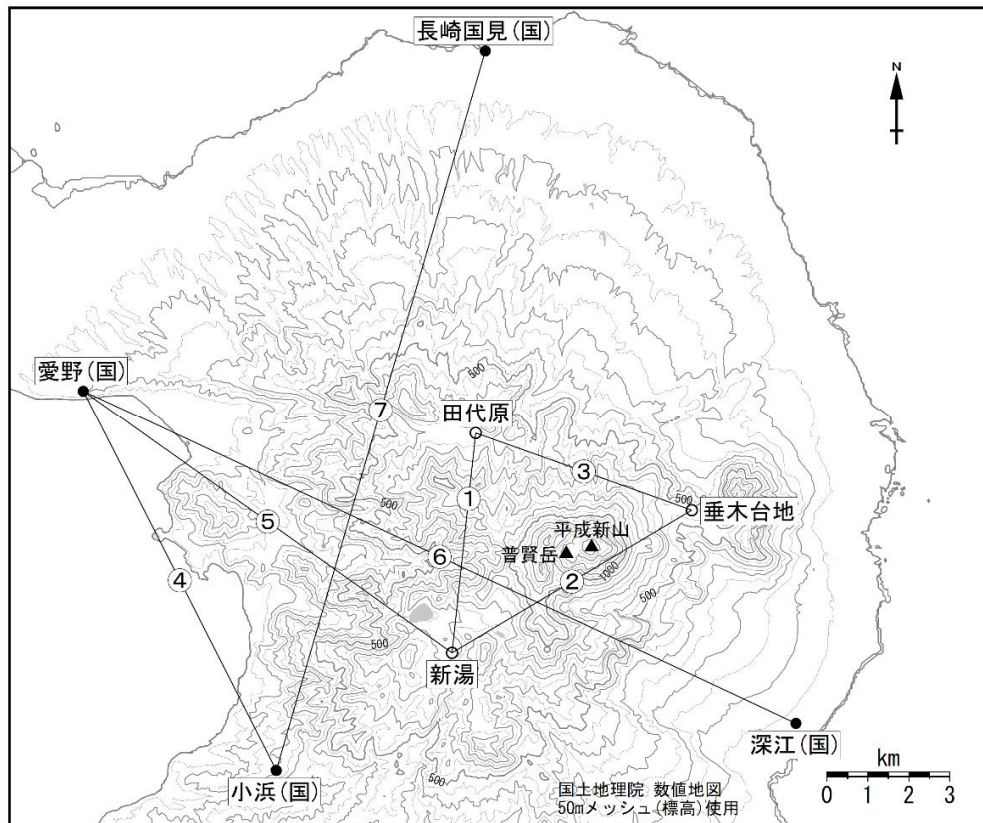


図5 雲仙岳 GNSS連続観測点と基線番号

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。  
 (国)：国土地理院

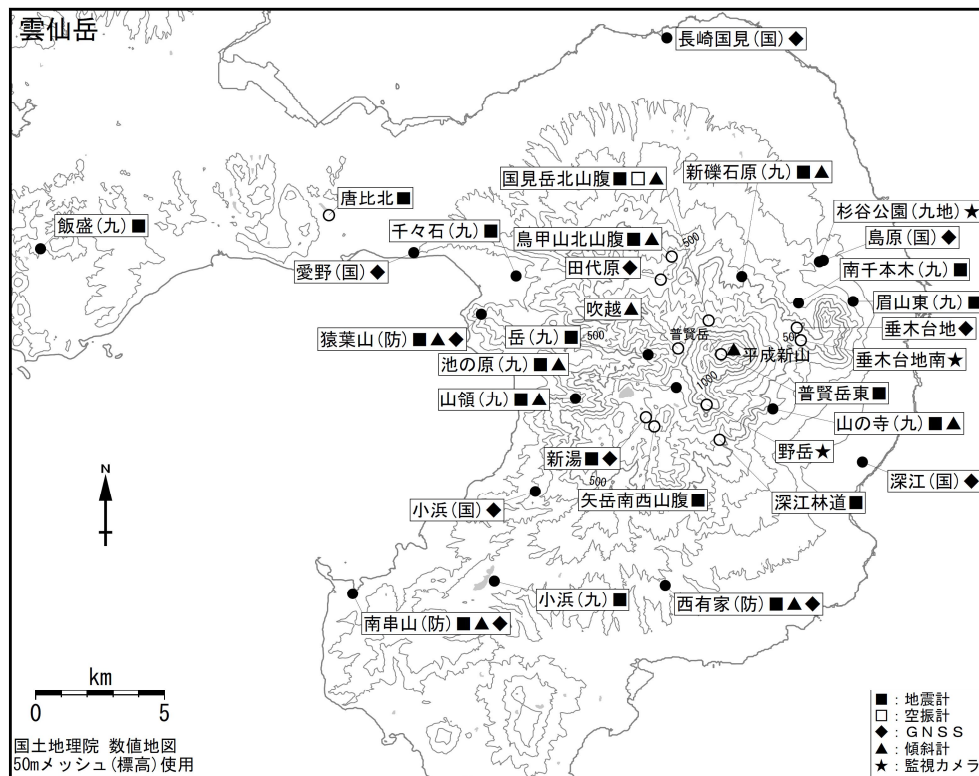


図6 雲仙岳 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。  
 (国)：国土地理院、(九)：九州大学、(防)：防災科学技術研究所、(九地)：九州地方整備局（雲仙  
 砂防管理センター）